## 自動車の「しごと」と「つくり」を見つけて記録しよう。

第2時

Q\_

3

展

10

25

分

ま

 $\Diamond$ 

分

ねらい:自動車の「しごと」と「つくり」に着目して資料を読み、「しごと」と「つくり」をワークシートに書き抜くことができる。(思・判・表)

準備物:【児童】ワークシート、資料 【指導者】ワークシートの掲示物、図鑑の拡大ページ(例示)

	主	な	学	漝	活	動
--	---	---	---	---	---	---

教師の指導や支援、評価

青担任、黄緑担任か司書教諭、ピンク学校司書

1 本時の学習について知る。

自分が選んだ自動車について、「しごと」と「つくり」 を見つけて書きましょう。

2 資料から「しごと」と「つくり」を見つける方法を 知り、ワークシートへの書き方を確認する。

〈資料からの情報のとらえ方〉

- ・自動車の名前を確認する
- ・絵や写真をじっくり見る
- 添えられている説明の文を読む
- ・「しごと」と「つくり」を考える

〈ワークシートへの書き方〉

- ・短い言葉で書く
- ・「じどう車くらべ」でつかってきたワークシートと 同じように書く
- 3 自分が選んだ自動車について、「しごと」と「つくり」をワークシートに書く。

自分でどんどん書ける児童

- ・次の自動車について書かせる
- 「しごと」と「つくり」がわからない児童
  - ・一緒に図鑑の絵や写真を見て、質問することで みつけられるようにする。
- ワークシートへの書き方がわからない児童
  - ・黒板にはってある例示や、「じどう車くらべ」の ワークシートを示して、確かめる。
- 4 友達が見つけた「しごと」と「つくり」について知る。
- 5 本時の取り組みを振り返り、次時の見通しを持つ。

今日書いた「しごと」と「つくり」を使って、次の 時間からは「じどう車しょうかいカード」を書きま ・掲示している学習活動の計画表を示し、本時の学習の位置を確認する。

- ・自分が選んだ自動車の「じどう車しょうかいカード」を書く準備の学習であるという意 識を持たせる。
- ・児童が選んでいない自動車の図鑑の拡大ページを掲示する。
- ・児童に気づいたことを言わせ、板書していく。
- ・拡大したワークシートに、つくりとしごとをまとめていく。
- ・文末の表現(言い切りの形)を確認する。

自動車は、本時までの並行読書で何台かずつ選ばせておく。

児童の様子に応じて、支援する。

- ・資料の読み取りに困っていたり、十分に読み取れなかったりする児童に声をかける。
- ・児童が見たい資料が重ならないように、資 料をまわす。

#### 評価規準

自分が選んだ自動車について、「しごと」と「つくり」を見つけて書いている。 (ワークシート)

- ペアで、ワークシートを読み合わせる。
- ・同じ自動車について書いたものがあれば紹介し、同じ自動車でも選んだ「しごと」や「つくり」が違うことがあることを知らせる。
- 一人ひとりの取り組みを認める。
- ・次時への意欲につなげる。

学校図書館活用授業シート

## 4週間前

図鑑や絵本を興味を持って読み、自分が知りたいことを取り出す力をつけてほしいな。

担任

図鑑は生活科でも使うことがあります。この単元で図鑑からの情報の取り出し方を知ることで、いろいろな場面で図鑑を利用でき

図鑑などの絵や写真、文などから見つ けたことを、記録す る力をつけたいです

司書教諭もしくは担任

図鑑などの資料からわかったこと を1年生なりに記録できるよう、ワ ークシートなどを使いながら取り 組んでいきましょう。 乗り物についての 図鑑や絵本など、使 えそうな資料を準 備しておきますね。

学校司書

学校の図書館のほかに、町立図書館でも資料を探しておきます。人数分より多い冊数があったほうがいいですね。

### 2週間前

「じどう車くらべ」の授業の準備をする。その中で使う「しごととつくりワークシート」と「じどう車しようかいカード」を作成しておこう。

「じどう車くらべ」の学習に入る と同時に図鑑などの資料を教室に 置き、いつでも児童が手に取って 見られるようにしましょう。 子どもが使いやすそうな資料を 学校図書館、町立図書館から探し て借り出し、リスト化しますね。



「じどう車くらべ」から「じどう車ずかんをつくろう」の授業の流れを確認する。



○「しごととつくりワークシート」…図鑑の絵を見たり添えられている文を読んで わかったその自動車の「しごと」と「つくり」 を、短い言葉で記録する。

1年生国語科 じどう車ずかんをつくろう

○「じどう車しょうかいカード」…じどう車ずかんのページ。「~です。」「~ます。」 の文章で書く。

## 本時までに

図鑑などの紙媒体だけでなく、DV D資料や模型なども活用し、児童の 意欲を高める。「じどう車くらべ」の 学習の様子をみんなで共有する。

ワークシートや、パソコン資料を 確認する。学校司書と一緒に資料 の確認をし、情報のえやすさなど を検討する。 資料ごとの特性をつかみ、情報を 見つけにくい児童にはどの資料 を提供するとよいかなどを検討 する。

図鑑などの資料に興味を持ち、資料を活用して自分が必要な情報を取り出し、 意欲的に自動車図鑑作りに取り組めるよう、みんなで支えよう。

# 単元計画

## 単元の目標

- ・知識を得るために内容の大体をとらえ、本や文章から大事な言葉や文を書き抜くことができる。(書くこと)
- ・事柄の順序に沿って、簡単な構成を考え、文と文の続き方に注意しながら、つながりのある文章を書くことができる。(書くこと)

	前教材「じどう車くらべ」	前教材「じどう車くらべ」 第1次 第2次			第3次
	7 時間	1	2 (本時)	3 • 4	5
学習活動 担任の動き	「『じどう車くらべ』の学習 を通して、自動車紹介カードの書き方を知ろう」  ・ DVD 資料や模型なども用いながら、意欲的に楽しく学習に取り組めるようにする。 ・ワークシートを用いながら、「しごと」と {つくり}を、「そのために」を用いてつなげる構成を理解できるようにする。	「学習の見通しをもとう」 「じどう車ずかん」をつくる過程を確認する。 「自動車の図鑑や絵本を読もう」 紹介したい自動車を考えながら読む。 ・一人一人が「じどう車しょうかいカード」を書き、自動車図鑑にまとめるという 学習課題を確認する。 ・絵本や図鑑を読んで、気になる自動車に	「自分が選んだ自動車の、しごととつ くりを見つけよう」 「しごと」と「つくり」を見つけて記録する。 ・図鑑のページから「しごと」と「つくり」を	「自動車紹介カードを書こう」 「しごと」と「つくり」を入れて文章を書く。 さし絵を書く。  ・「しごととつくりワークシート」に書いたこ とをもとに、「じどう車しょうかいカード」を 書くことの例示を行う。 ・しごととつくりを、「そのために」でつないで	「カードを友達と読み合おう」 カードを読んで感想を伝え合う。 「学習を振り返ろう」 本単元で学んだことを「たいせつ」を確認して振り返る。 ・カードを読み合い、よいことを感想として伝え合うことを確認する。 ・情報の選び方、説明文の構成の仕方を『学んだことを確認し、「たいせつ」につなげる。
担任もしくは司書教諭の動		・どの資料が情報を取り出しやすいか検討し、情報の読み取りが難しい児童にすすめたい資料を選んでおく。	・例示に使う掲示物や画像などを、担任と分担して準備する。		≪事後≫ ・担任と学校司書に、図書館活用の視点から振り返ってもらい、記録に残す。
学校司書の動き	・図鑑や絵本などの資料を揃え、教室に置けるようにする。		・「しごと」と「つくり」をつかみにくい児童に	・文末表現などを確認し、困っている児童には例示の掲示物などを見せながら取り組ませる。 ・カードの誤字脱字をチェックし、声かけする。	・児童と一緒に自動車紹介カードを読みあい、感想を伝えて達成感を持たせる。
評価規準		【関】 ・図鑑を作るために、自動車についての絵本 や図鑑を進んで読もうとしている。		【書くこと】 ・自分が選んだ自動車の「しごと」と「つくり」 について、簡単な構成を考えながら、書いている。	